

# 昭和五十九年度現代宗教研究所事業計画案

## 1 教化研究会議

### ① 第十七回中央教化研究会議の開催と企画運営

(イ) 九月上旬 池上本門寺にて

(ロ) 統一テーマ 現代にいかす信行教化をめざして

―〈信行会〉の組織化と推進

(ハ) 嘱託・研究員を中心に企画運営を具体化し教務

部・現宗研にて策定する。

### ② 教区教化研究会議の開催運営

(イ) 教区所属の嘱託・教区運営委員が教区长・宗務所

長の指示承認にもとづいて企画運営に当る。

(ロ) 十教区開催を図る。

(ハ) 中央教研の統一テーマにそいつつ、各教区の独自

性をいかしたテーマを企画する。日常的教化に取

組むためへ教化センターの設置と実動をめざす。

## 2 研究

### ① 教化学研究

(イ) 教化の理論と実践内容に関する事例研究と、その

交流および体系化をめざす。

(ロ) 〈教化学研究集会〉を年二回開催する。

### ② 日蓮主義研究

(イ) 日蓮聖人の教説の現代的把握と思想化にとりくむ。

日蓮聖人の生死観・社会観・女性論などの研究を

行う。

(ロ) 近代日蓮主義の思想と行動についての研究―小川

泰堂・田中智学・本多日生などを中心に研究をす

すめ、史料収集を行う。

(ハ) 宗門内外の日蓮聖人研究者との研究交流を図るた

めの研究会・セミナーを開く。

### ③ 近代日蓮教団史の研究

(イ) 影山堯雄編『日蓮宗年表』の補訂編纂

(ロ) 近代日蓮宗教団史の研究会を開く。

### ④ 新興宗教・仏教各宗の研究

(イ)霊友会・創価学会・立正佼成会などいわゆる「題

目系教団」の資料収集と研究を行う。

(ロ)仏教各宗研究機関の研究交流会議への参画

⑤ 研究講座の開催―教師対象による教学・教化学・社会問題等をテーマとする。

### 3 調査

① 宗勢調査報告書作成にむけての協力―総合企画部との提携にもとづき、調査項目を策定し、データの集計と取りまとめを行う。

② 檀林の調査―千葉県養安寺檀林を中心とする、史料収集を行い、その実態及び教育内容をさぐる。

③ 都市化・過疎化現象の中の寺院の現況調査

(イ)山陰・北陸・山梨・千葉地方を重点として過疎化の中の寺院調査を実施する。

(ロ)東京とその周辺地域を中心に過密化の中の寺院調査を実施する。

④ 教師・檀信徒における布教ならびに信仰に関する意識調査

⑤ 仏教各宗における子弟教育・教化に関する調査と資

料収集

⑥ 教化資料の収集・分類・保管・目録作成等教化セン

ター機能の充実

### 4 編集出版

① 「現代宗教研究」(所報)第十九号の発行

② 教化資料教材の発行

③ 昭和五十八年度日蓮宗年表の発行

④ 教化交流誌「教化の友」への編集協力

⑤ その他必要な史料・教化資料の刊行

### 5 会議・研究例会

① 顧問会議―年度計画及び報告を中心に

② 嘱託会議―教化研究会議の運営を中心に

③ 研究員会議―研究調査の実施、教化資料の収集整理についての協議を中心に

④ 研究例会―研究員による発表と研究交流

⑤ 院内各部との提携協力―カリキュラム委員会、布教方針具体化に関する実動部門各部との協同会議など